

YMCA News



彼女の半分



中3の娘には今回が最後のキャンプ。小6からの3年間、なぎなた（弁慶がもっているアレの現代武道です）の大会と重なり参加できなかった。今年も見事に同日。母はオロオロ、本人は「絶対にキャンプへ行く！」。YMCAのキャンプが子どもに大きな変革・成長をもたらすのは皆さまご存じのとおり。でも世間的には、キャンプ＝レジャーのイメージがある。昭和生まれの姉姉諸兄はわかってくださるだろう。指導の先生に「キャンプ行くんで☆」という理由で、中3最後の夏の全国大会いきませんと言いつけるだろうか、いや言えない、言えるわけがない。選べないほどに大切なものがあるのは幸せだけれど、怖い。

「自分で決めて、自分で先生に話しな（母は逃げた）。」「うん。私の半分はYでできてるんだよ。島キャンに行かないまま卒業できない。」強い、娘は強い。強く育った。

低学年からキャンプや野外活動に参加して、最初は知らない

子ばかりでドキドキ。友達になって、リーダーたちに遊んでもらって、たくさんチャレンジして、たくさん笑い転げて。もちろん、なぎなたが彼女の心身を強く鍛えた。だけど、半分はYでできているだって。ほんとにそうだね。人見知りの両親と違って、転入生やコミュニティに新しく加わった子に、どんどん話しかけて、巻き込んでいける。彼女の美点である。これは本当にYのキャンプで培われた優しさと強さ。この子はきっともう大丈夫。

キャンプに飛び込めば、みんなの役に立ちたい、必要とされたい。そんな子どもの小さな願いが叶えられる気がする。どんな子も自分なりのミッションを見つけるのだろう。ここにいていい、あなたがいてくれてうれしい。そんなメッセージを体いっぱい受けとって、自信に満ちたキラキラした目で帰ってくるのだ。

キャンプ参加メンバー保護者 田中 恵美子

盛岡 YMCA の使命

私たち、盛岡YMCAは、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、こども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. こどもたちの個性を大切にし、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なった文化、多様な価値観と出会う場を提供します。



こんにちは、ピエールです。6月8日(日)、岩手県宮運動公園でファミリーサッカーフェスティバルが開催されました。当日は、子ども84名、リーダー29名、保護者40名の合計153名が集まり、笑顔あふれる温かな時間となりました。

ファミリーサッカーフェスティバルは、子どもだけでなく、保護者の皆さんも一緒になってサッカーを楽しみ、思い切り身体を動かしていただくイベントです。普段一緒に友達だけでなく、初めて出会う仲間や家族とも一緒にプレーできる場になっています。

私が担当したグループでは、2試合目から「せっかくだから円陣してみない?」と声をかけると、「やりたい!」と



いう元気な声上がり、自然と声を掛け合う姿が増えていきました。サッカーが初めての子も次第に「勝ちたい!」「点を決めたい!」と前向きな気持ちが芽生え、笑顔でボールを追う姿が印象的でした。後半の家族対抗試合では、保護者の皆さんも一緒にボールを追ひ、子どもたちと共に笑い合う姿がとても印象的で、温かな一体感が生まれていました。これからも、子どもたちと一緒に、楽しみながら成長できる活動を続けていきたいと考えています。



岩手大学2年 根本 隼輔 (ピエールリーダー)

サポートプログラム『おにぎりときりたんぽをつくろう!』



6月15日(日)都南つどの森にて、「おにぎりときりたんぽを作ろう!」を行いました。参加者は子ども9人、保護者7人、リーダー11人、スタッフ2人の計29人でした。サポートプログラムでは、リーダーと子どもがそれぞれバディを組んで活動します。到着した子どもたちは、バディになったリーダーと会った時から、楽しそうにお話していました。

まずは釜戸でお米を炊くところからスタートしました。慣れない火付けに苦戦する子もいましたが、無事に全員が火付けをこなし、上手にお米を炊くことが出来ました。

お米が炊けたら早速おにぎりと、きりたんぽ作りを始めました。ふりかけや味噌、塩をかけたおにぎりをたくさん作る子や、一生懸命潰したお米に味噌を塗り、初めてのきりたんぽを作る子など、楽しそうに炊事をする子どもたちの姿が見られました。そのほか、自分でお家から持ってきた、ソーセージやチーズを焼いている子どもの姿もありました。作り終えた子どもたちは、自分たちで作ったおにぎり、きりたんぽと、リーダーと保護者が作ってくれた豚汁を「美味しい!」と言いながらたくさん食べていました。



炊事後のフリータイムでは、バスケットボールをして盛り上がる子、珍しい石を探す子、かくれんぼをする子など、時間になるまでたくさん遊びました。

今回のサポートプログラムは、子どもたちの笑顔がたくさん見られた活動になったと思います。これからも子どもたちにとっての居場所になるようなサポートプログラムを作っていきます!

岩手大学2年 吉田 桜千 (ハッピーリーダー)

サンデースクール『ぱくぱく!もぐもぐ!クレープ屋さん』



6月15日(日)YMCA向中野センターにて、子ども17名・リーダー19名で、6月サンデースクール「ぱくぱく!もぐもぐ!クレープ屋さん」を実施しました!

初めに、アイスブレイクの「ロバク自己紹介」と「お絵描きリレー」をして、クレープ作りへのイメージを広げて、みんなであわわ感を高めました。



次に、工作の「クレープケース作り」を行いました。折り紙で作られたクレープケースにシール、リボン、毛糸などを使ってデコレーションをしました。オリジナリティ溢れる作品が多く、お互いの作品を見合せて自分の作品へのこだわりを深めていく姿も見られました。

最後に、料理の「クレープ作り」を行いました。それぞれの好きなものが詰まったクレープを完成させており、具材を分け合う姿や、2回行われる調理を想定して具材を選ぶ姿などが見られました。リーダーとの関わりも沢山見られ、クレープ作りを通して会話が弾むことで子どもについてより知ることが出来たり、クレープをプレゼントしてくれる子がいたり、子どもとの距離が縮まった瞬間が見られました。

今回のサンデースクールでは、関わりや笑顔を沢山見つけることができ、個々の良さが見られる瞬間も、グループや子ども同士で盛り上がる瞬間も見ることが出来ました。今後の活動でも、みんなが楽しいサンデースクールにしていきたいと思ひます!

岩手県立大学2年 鈴木 優菜 (しゃけリーダー)



森の大自然満喫キャンプ

2025年7月20日(日)～7月21日(月・祝)

場所: 岩手県盛岡市 都南つどの森



みなさんこんにちは! 今回の森の大自然満喫キャンプでメインリーダーになりました、動物大好き、自然大好きなフックです! 全力で楽しみながら頑張りますのでよろしくお願いします。

さて、今年の森の大自然満喫キャンプは7月20日(日)～21日(月・祝)に都南つどの森で行われます。このキャンプでは、1泊2日で森の大自然の中をグループのお友達とともに過ごします。

日中には広大な草むらを駆け回ったり、木陰で少し休んだりしてグループで自由に過ごすことができます。鬼ごっこやかくれんぼなどの遊びも、大自然の中で思い切りすると、これまで体験したことの無い解放感をえることができるでしょう。そうして元気いっぱい過ごしたあとは、ご飯をみんなで一緒に食べて、夜にはキャンプファイヤーなど、お楽しみイベントをします! その後はグループのお友達とたたえたテントで、わくわくいっぱいの夢を見ながら体を休めます。

森のキャンプでは、2日間を大自然の中でグループのお友達とともに過ごすことで、絆を深められることが1番の魅力です。非日常的な環境の中で行うレクリエーションや遊びでは、思う存分に自分をさらけ出して楽しむことができます。そうして得た経験は忘れることの無い思い出となること間違いなしです。

はじめは知らない人も多くとても緊張するかもしれませんが、しかし生活をともにする中でいつの間にか緊張はなくなり、笑顔いっぱいになるとフックは信じています! 個性豊かなリーダー達もたくさん待っているの、みんなで最高のキャンプにするぞ!!!

岩手大学3年 高橋 快 (フックリーダー)

田沢湖キャンプ

2025年8月4日(月)～8月6日(水)

場所: 秋田県仙北市 田沢湖キャンプ場



こんにちは! お天気お姉さんのサンです! なぜお天気お姉さんなのか? それはサンが晴れ女だから! そんなサンから、「田沢湖キャンプ」について紹介させていただきます! 今回はなんと豪華3本立て! それでは、どうぞ!

◆ 田沢湖キャンプ?!

秋田県の田沢湖で行われる、2泊3日の自然体験キャンプです。日程は8月4日(月)～8月6日(水)。日本一深い湖のほとり、共同生活を通じて、たくさんのお会いや成長の機会があります。食事作りや入浴、星空観察やグループでの語らいなど、心に残る夏の思い出を子どもたち自身の手で育てていきます。

◆ 湖水浴が1番の魅力!

このキャンプ最大の目玉は「湖水浴」。海と違って波が穏やかなので、波が苦手な子どもでも安心して楽しめます。砂浜もあり、自由な発想で砂遊びをすることもできます。午前・午後とたっぷり水遊びをしたあとは、湖と空が夕焼けに染まる幻想的な「サンセットタイム」も。自然の美しさを五感で感じられる貴重な体験です。

◆ バンガローでごろごろ～!

活動後は、仲間と過ごすバンガローでリラックス。日記を書いたり、おしゃべりをしたり、グループごとの時間を大切にしています。同じ空間で一緒に寝泊まりすることで、協力や思いやりの心も自然と育っていくと思います。

いかがでしたか? 田沢湖キャンプにくるリーダーがみなさんを心待ちにしています! 今年の夏はぜひ田沢湖キャンプへ!

岩手大学3年 竹知 桃花 (サンリーダー)

島のわくわくキャンプ

2025年8月9日(土)～8月12日(火)

場所: 宮城県気仙沼市 国民休暇村気仙沼大島



こんにちは! 三度の飯より島のキャンプ!ピンです! 私から島のわくわくキャンプについて紹介します。

島のキャンプは3泊4日で気仙沼大島のキャンプ場で過ごします。4日間の中には、「とっても楽しいレクリエーション、磯遊び、海水浴、みんなでご飯、何気ない遊び、星空を眺めたり、展望台からの絶景、潮風を感じたり、テントでの宿泊、友達ができたり、お祭り、フリータイム」などなど、まだまだありますが、両手両足の指では数えきれないほどの出会いが詰まっています!

子どもたちが島のキャンプで出会う素敵な経験は、きっとその子の感情を揺さぶり、世界を広げるきっかけになると思います。私からは、持ち前の明るさと元気を子どもたちにたくさん届けていきたいです! 他にも島のキャンプには個性豊かなリーダーがたくさん参加するので、乞うご期待です! また、キャンプは一人ひとりが主人公になれるところです。友達やリーダーと共に過ごす中で、自分にしかない輝きが見えてきます! これもキャンプの醍醐味のように思います!

そして、この記事を読んでいる子どもたち!ピンは首も足も長ーくして、キャンプで会えることを楽しみに待っています! キャンプに行くか迷っているその君! 一緒に行って、笑って泣いてはしゃぎ倒そう! 最も長く、熱いキャンプにするべく、リーダー一同頑張っていきます。よろしくお願いします。

岩手県立大学4年 高橋 創 (ピンリーダー)



第7回 盛岡YMCA インターナショナル・チャリティーラン2025



2025年9月21日(日)、岩手県立大学を会場に、チャリティーランを開催します！今月からYMCAニュースで、チャリティーランの魅力余すことなく伝えていきますので、子どもたちも、保護者の方も、おじいちゃん・おばあちゃんまで、ぜひ皆さんで見てください！

今月は、『チャリティーランってどんなルール？』という疑問にお答えします。チャリティーランは、1周3kmのコースを2周、計6kmをチームのみんなでタスキをつないで走ります。1チーム1人から10人まで好きな人数で参加できます。そして、チームのメンバーや走る順番も、自分たちで決めることができます。つまり、1人で長い距離を走っても良いし、みんなで協力して走ってもOKということです！

そして、ゴールに到着したのが早いチームが勝つのではなく、自分たちが最初に宣言したタイムと少ない差でゴールしたチームが勝ちになります！つまり、ゆっくり自分たちのペースで走っても良いし、途中歩いて大丈夫ということなのです☆

なので、「走るのが大好き！」という子だけでなく、「ちょっと走るのが苦手だな」という子や「最近運動不足で…」という保護者の方、「散歩がてらコースを歩いてみようかな」という方で、すべての人が楽しめるルールとなっています♪

YMCAのプログラムに参加している子どもたちや、ご家族の皆さんには、YMCAのスタッフからお誘いがあるかと思うので、ぜひたくさんの方で楽しみましょう！

盛岡YMCAインターナショナル・チャリティーラン担当 浅沼 慧



盛岡YMCAリーダー紹介③



こんにちは！ジャスミンです。実は、リーダー名は本名の漢字がジャスミンの花を意味することが由来なのですが、子ども達からはたまに「プリンセスなの？可愛い！」と言ってもらえることもあり、嬉しく思っています！

私は今、看護学生として、日々課題やテストに追われながらも、多くのことを学ばせていただいています。幼少期は人と関わることが苦手で、悩みを抱えてしまうことが多かったのですが、悩みを乗り越えてきたからこそ、人と関わる仕事に興味を持ち、看護の道を志しました。

そんな私ですが、大学に入るまでは子どもたちと関わる機会が少なかったため、初めてサッカーや野外活動に参加した頃は、子どもたちとの距離感や関わり方が分からず、沢山悩みました。しかし、継続して参加し、子どもとの関係性が深まるにつれて、名前を覚えてくれた子から「ジャスミン！」と呼ばれるようになったり、子どもたちと戦いごっこや雪合戦など、楽しい遊びを一緒に考えることができるようになったり、活動が心から楽しいと感じるようになりました。それと同時に、『子ども達のために何が出来るか』『目の前の子どもたちはどう感じているんだろう』と、意識して考えることが多くなりました。私にとってこのような人を思いやる心は、YMCAの活動の中だけではなく看護を勉強する上でも、生きる上でも大切なものなので、そういうことが学べるという意味でもYMCAってすごい！と日々感じています。

これからも思いやりの心を大切に、心から楽しめるYMCAの活動を作っていきたいと思います！

岩手県立大学3年 菊池 茉莉（ジャスミンリーダー）

2025年度5月 寄付者（敬称略）

2025年度 維持会費

長岡 正彦、人見 晃弘、名古屋 恒彦、名古屋 理恵、
一戸 貞文・佐由利、もりおかクラブ 大関 靖二、光永 尚生、
高橋 千鶴子、茶畑 大地、及川 茂夫、今野 健男

最新情報はこちらでチェックできます！



ホームページ



facebook



instagram

7・8月活動案内



● 7月 ※各プログラム赤字になっている日が、I期最終開講日になります。

サッカー	木曜	7/3、10、 17
	幼児	7/5、 12
	土曜小学生	
体育教室		7/5、12、 19
習字教室		7/1、8、15、 22

水泳	月曜	7/7、14、 28
	水曜	7/2、9、 16
	木曜	7/3、10、 17
	金曜	7/4、11、 18

英会話教室	水曜	7/2、9、16、 23
	金曜	7/4、11、 18

【その他の7月の開催予定イベント】

- ・7月20日(日)～21日(月・祝)：森の大自然満喫キャンプ
- ・7月19日(土)・24日(木)：サッカー教室無料体験会
- ・7月26日(土)：水泳教室無料体験会

● 8月 ※各プログラム青字になっている日が、II期開始日となります。

サッカー	木曜	8/21、 28
	幼児	8/23、 30
	土曜小学生	
体育教室		8/23、 30
習字教室		8/19、 26
ちきゅうと、あそぼう。		8/31

水泳	月曜	8/18、 25
	水曜	8/20、 27
	木曜	8/21、 28
	金曜	8/22、 29

英会話教室	水曜	8/27
	金曜	8/29

【その他の8月の開催予定イベント】

- ・8月4日(月)～6日(水)：田沢湖キャンプ
- ・8月9日(土)～12日(火)：島のわくわくキャンプ
- ・8月23日(土)：体育教室無料体験会
- ・8月24日(日)：合同サッカースクール

お知らせ

8月13日(水)～16日(土)まで
お盆休館のため、全館閉館
となります。

表紙の写真から



ファミリーサッカーフェスティバルでの1枚。ウォーミングアップ中にリーダーのリアクションを見て、みんなで大爆笑している様子です♪